取扱説明書

ＷＡＧＯ　ｅ-ＣＯＮ　８点コネクタ端子台　『ＰＭ－ＥＣシリーズ』

製品を安全にご使用頂くために作業説明に従った正しい作業を行って下さい。

１．使用工具（作業には必ず適正な寸法，形状の操作工具をご使用下さい）

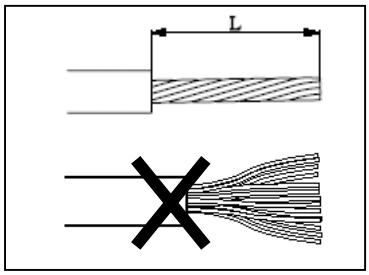
◆３．５ｍｍピッチ品用工具　　＊734-230 は PM-EC734-8PC に付属しています

２１０－７１９　（絶縁タイプ）
２１０－１１９ＳＢ（国産ミニタイプ）
＊７３４－２３０（７３４専用操作レバー）

写真は 734-230

写真は 210-719

２．電線のむき出し



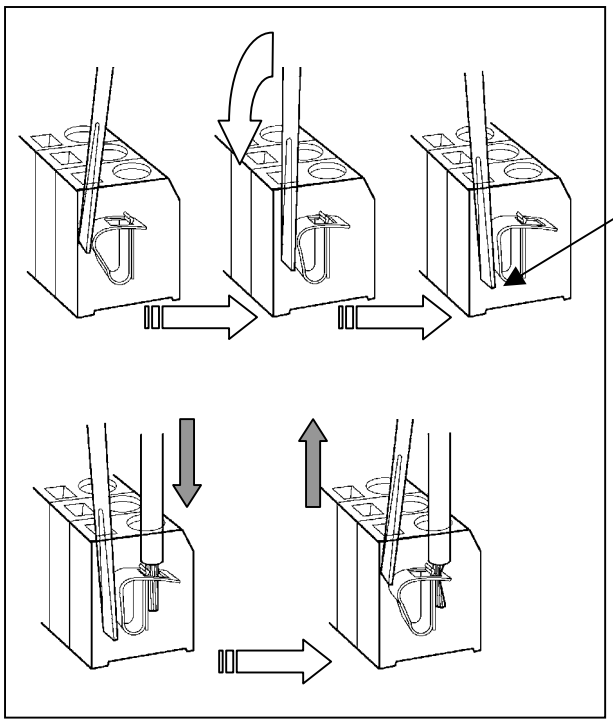
最大被覆外径φ3.4 以下

①必ず規定のむき出し長さ（Ｌ）を規定値範囲内にして下さい。

＊ 端子台規定むき出し長（Ｌ）と接続電線サイズ
７３９（３．５ｍｍピッチ）シリーズ・端子台
電線むき出し長さ　：5～6mm　電線サイズ：0.08～1.5mm²
７３４（３．５ｍｍピッチ）シリーズ・コネクタ
電線むき出し長さ　：6～7mm　電線サイズ：0.08～1.5mm²

②素線にバラケ・曲がりがある場合は修正して下さい。

３．結線作業（739/3.5 端子台）



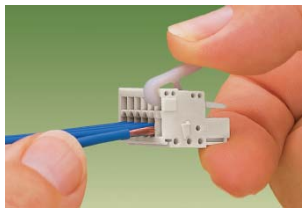
①操作ドライバーを操作穴に差し込み、
スプリングを開きます。
左図のようにドライバーを斜めにあてて
から、一気に突き刺すように差し込むと
スムーズに開きます。
ドライバーはカチッと保持されます！

②電線を接続穴にゆっくりと先端が突き当たる
位置まで挿入して下さい。
**細径の電線では押し込み過ぎによる被覆の
噛み込みに注意して下さい。**

③ドライバーを外すとクランプされます。

④電線を軽く引っ張り確実に結線されているか
確認して下さい。

PM-EC734-8PC は
操作レバーが使用
可能です



ご注意！
・弊社モジュールは「一対一接続回路」のコネクタ端子台製品ではございません。
　接続される機器の回路などをよくご確認の上ご使用ください。

４．ＰＭ－ＥＣシリーズの概要

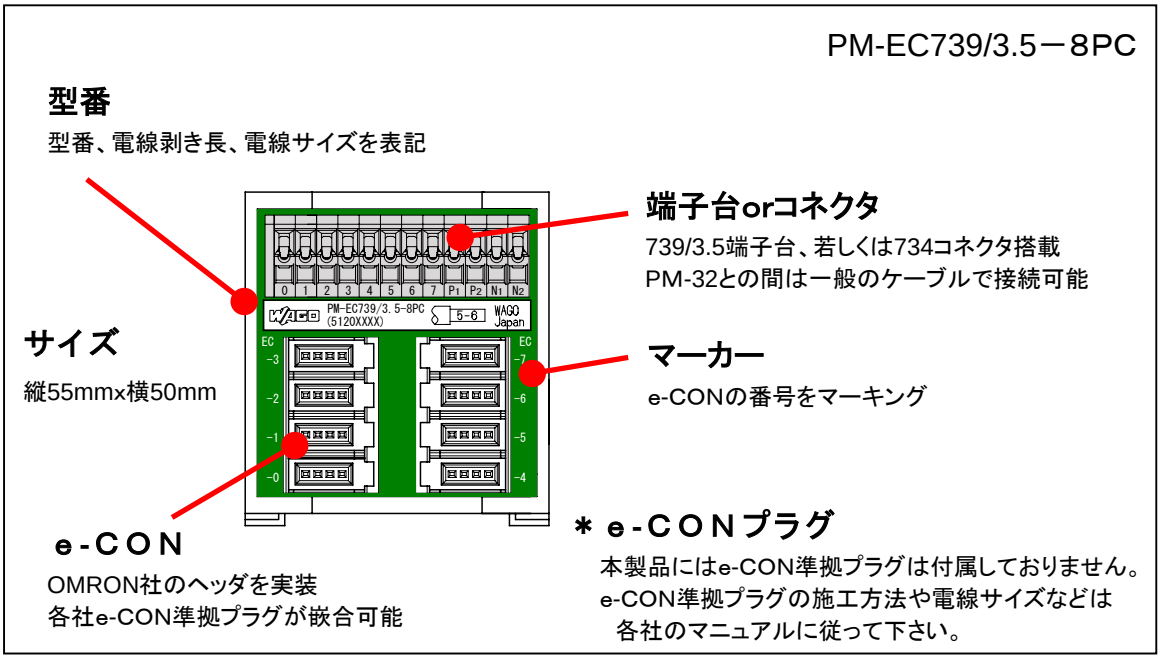
４．１．型式

型式基準

ＰＭ －	ＥＣ７３９／３．５ －	８ＰＣ－	Ｆ
①	②	③	④

①シリーズ名：「ＰＭ」
②コネクタと上位端子台（またはコネクタ）：「ＥＣ・・ｅ-ＣＯＮ」
　端子台：「739/3.5・・739 シリーズ端子台（3.5mm ピッチ品）」
　コネクタ：「734・・734 シリーズコネクタ（3.5mm ピッチ品）」
③点数：「８ＰＣ・・８点タイプ」
④ネジフランジ：「無し：通常品」、「Ｆ・・ネジフランジ付き（受注生産品）」

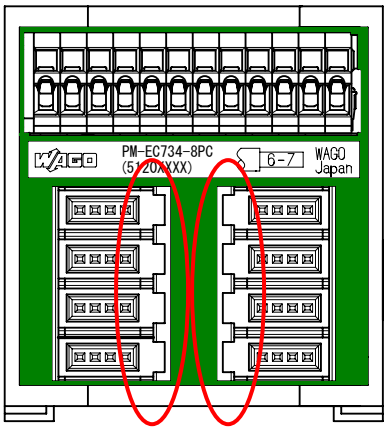
４．２．各部説明



本体に簡易ストッパ金具が付いていますので、アルミ製３５ｍｍＤＩＮレールにストッパー不要で固定可能です。
レールストッパ分のコストダウンと省スペース化が可能です。

＊ネジフランジタイプには簡易ストッパー金具は付いていません。
＊アルミ製以外のＤＩＮレールの場合、別途ストッパーが必要となる場合があります。

４．３．デザイン

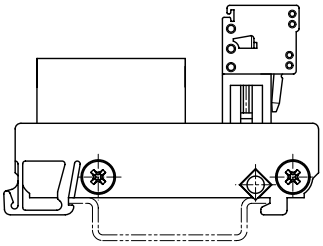


ＰＭ－ＥＣシリーズはｅ-ＣＯＮのロックレバーを内向きにしたデザインです。
省スペースでｅ-ＣＯＮの嵌合が行えます。

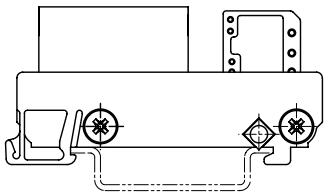
製品上部の端子台若しくはコネクタには、一般のケーブルが接続可能です。この端子台やコネクタから、信号や電源はＰＬＣやコントローラに接続されます。

＊左右のｅ-CON プラグの向きが逆になりますのでご注意下さい。

PM-EC734-8PC　正面

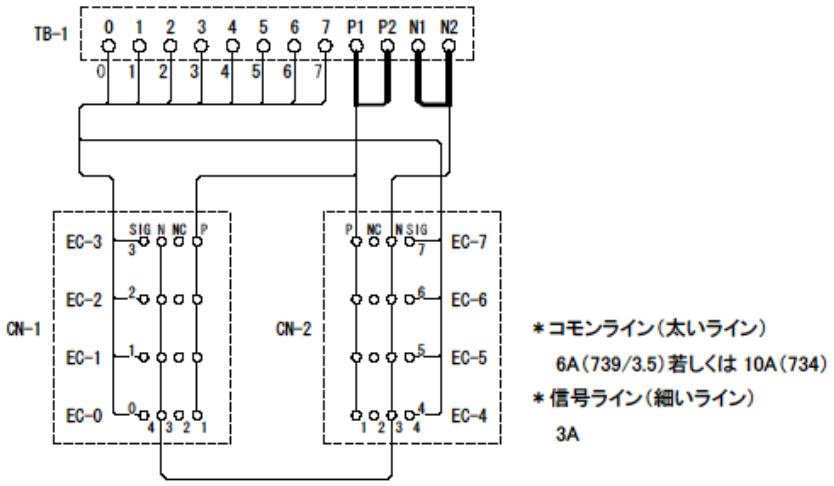


PM-EC734-8PC　側面



PM-EC739/3.5-8PC　側面

４．４．回路及びｅ-ＣＯＮのピン番号（PM-EC739/3.5-8PC、PM-EC734-8PC 共通）



・本製品は上記の回路になっています。
接続前にはｅ-CON で接続される機器が、「No.1ﾋﾟﾝ･･P」「No.2ﾋﾟﾝ･･NC」「No.3ﾋﾟﾝ･･N」「No.4ﾋﾟﾝ･･信号」である事をご確認下さい。それ以外の場合には重大事故になる可能性がありますので PM-EC シリーズには嵌合しないようにして下さい。

・信号ラインは合計３Ａまでの通電が可能です。例えば EC-0 の No.1ﾋﾟﾝに３A 通電した場合、EC-1 の No.1 ピンにも３A 通電できるという事ではありませんのでご注意下さい。
（上記例の場合、基板パターンには合計 6A 流れる事になりますので NG です）

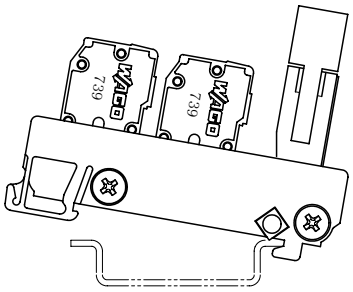
・ＴＢ－１（739/3.5 端子台若しくは 734 コネクタ）ではＰ1-Ｐ2、Ｎ1-Ｎ2 間の電源横渡しが可能です。（通電可能な電流値は機種によって異なります）

４．５．ＤＩＮレールへの取付け方法

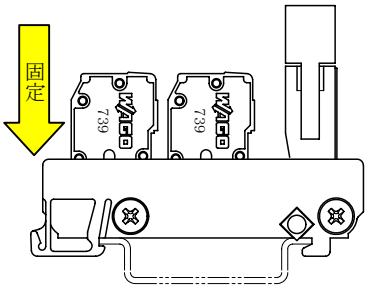
装着方法

①ＤＩＮレールの上部にケースのフックを引っ掛けて位置を決めます。
　フックを引っ掛けただけの状態では簡単に左右に移動させる事が可能です。

②位置が決まりましたらケースの下部（端子台でも可）を押してＤＩＮレールに装着します。
　アルミ製ＤＩＮレールの場合、簡易金具がＤＩＮレールに噛み込みますので固定は完了です。
　アルミ製以外のレールやレールを垂直にして御使用される場合、絶対に固定位置から移動してはいけない場合などは、ＤＩＮレールストッパー（別売：249-116、249-117 等）を御使用下さい。



フックを引っ掛けた状態
左右に移動可能です

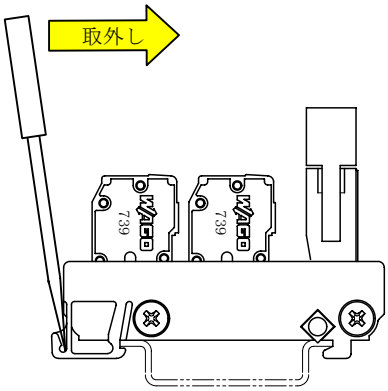


固定された状態
無理に移動させないで下さい

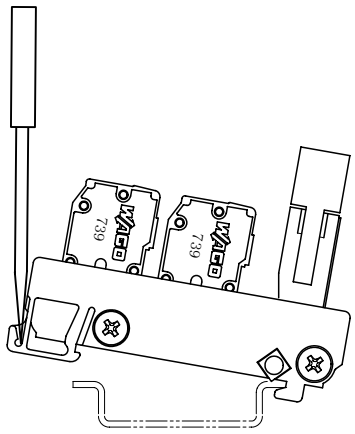
＊イラストは PM-32

取外し方法

①マイナスドライバ工具をケース足に引っ掛けて、ロックを外す方向に少し力を入れます。
②さらにマイナスドライバをナナメにするとロックが外れますので、片手で抑えます。
③片手でケース部を押さえたまま反対側も同じ作業でロックを外すと、レールから取外せます。



マイナスドライバの位置
（無理に力を加えないで下さい）



左右とも同じ作業を行って
取外し完了

ご不明な内容等ありましたら下記の事業所にお問い合わせ下さい。　＊イラストは PM-32

ワゴジャパン株式会社　　本　　社　東京都江東区亀戸 1-5-7 日鐵 ND タワー
Tel：03-5627-2050　Fax：03-5627-2055